

令和3年度 人間文化学科 卒業論文題目 (Web掲載可)

文芸・思想メジャー	
1	中世日本の死体観——往生者の死体を中心に
2	中国茶史異聞:古代中国における「茶」の姿—『詩経』を中心に—
3	聞き手からみた推意——文脈・発話タイプの傾向を探る
4	大学生の敬語使用 —尊敬語と謙譲語の使い分け—
5	一人称使用実態とその意識の考察
6	Peculiarities of the Pittsburgh Dialect
7	Women's Speech Acts
8	Speech Acts in English
9	A Study of Flannery O'Connor's Wise Blood
10	Pecola and Her Family Members in The Bluest Eye
11	Morality in The Crucible
12	『レ・ミゼラブル』研究～「ABCの友」とアンジョルラスの人物造形について～
13	ジブリ作品におけるヒロインのセリフ比較研究
14	SNSにおける大学生の方言使用意識—方言コスプレに注目して—
15	日本語母語話者と日本語学習者における文字種使い分けの差異について
16	「おじさん」の打ち言葉における“おじさんらしさ”とは何か
17	青森県南部方言における「～サル」形式の意味範囲及び使用実態について
18	丁玲研究 —丁玲初期作品における女性のすがた—
19	謝冰心論——謝冰心初期作品におけるものの描写に付与されたイメージ——
20	北島研究—北島の小説と詩の分析—
21	筒井康隆『わたしのグランパ』作品研究
22	谷崎潤一郎「春琴抄」作品研究
23	中山七里『さよならドビュッシー』作品研究
24	村上春樹『風の歌を聴け』における主要登場人物二人の文学観の相違
25	伊坂幸太郎「フーガはユーガ」にみる舞台装置について
26	住野よる『よるのばけもの』作品研究
27	川上弘美「大きな鳥にさらわれないよう」作品研究
28	自律と「ケア/依存」は両立可能か —望ましい親子関係の考察を通して—
29	「不安の死的瞬間」に対抗できるのは信仰だけなのか —キルケゴール『不安の概念』を通して—
30	決定論を支持したときに価値判断はどうなるか

31	肉食行為の倫理的正当性について
32	竹久夢二の「イメージ・リサイクル手法」と制作実践
33	ルネ・マグリットにおけるイメージの再登場—Le jockey perdu—
34	「洋楽」と「邦楽」の意味変化 —西洋を表す熟語と日本を表す熟語の対義語関係に注目して—
<b>歴史・考古学メジャー</b>	
35	常陸国の北条氏領と中世都市瓜連
36	戦国大名領国の支配構造 — 甲斐国における武田氏と国衆 —
37	鎌倉府体制下における下総結城氏—禅秀の乱から享徳の乱にかけて—
38	後期倭寇からみた日本と東アジア海域
39	近衛内閣のプロパガンダーラジオ放送を中心に—
40	戦時期の国民認識における銃前・銃後の境界の推移 —『写真週報』における人物表象を中心に—
41	福島県における自由民権運動と民衆 —自由党福島部・会津部の演説会を中心に
42	『少年世界』の児童観—日清戦争期を中心に—
43	戦時下のキリスト者の「抵抗」—ある日本キリスト改革派教会構成員の場合—
44	ナショナリズムとシティズンシップ —19世紀から 第一次世界大戦時徴兵制論争におけるシティズンシップ—
45	ウィーン・カフェの機能 —17世紀終盤から19世紀を中心に—
46	現代国家の先駆けとしてのナチス-SDとゲシュタポの融合-
47	ドイツ革命における社会民主党と陸軍最高統帥部(OHL)—革命の挫折—
48	ナチス体制下のドイツ国民 大戦までの時期を中心に
49	グランド・ツアーの歴史的変遷
50	「世間」と「社会」の歴史 村度と同調圧力を生むもの
51	旧会津藩における戊辰戦争戦死者 慰霊・顕彰の変遷 —旧藩士の変化と問題意識に注目して—
52	古墳時代鈴鏡の研究—出土古墳分布を中心に—
53	日本列島における鷹狩りの導入時期について —鷹を表現した埴輪・須恵器および古墳出土の鈴を手掛かりとして—
54	関山式土器から黒浜式土器における一個体あたり縄文原体種数の変化
55	神子柴型石斧の形態と共伴遺物の変遷に関する研究
56	関東・東北における縄文時代土器製塩の変遷過程 —製塩土器底部形態と製塩遺構の関係変化からのアプローチ—
57	茨城県域以北における初現期横穴墓の多様性
58	清代中期以降の四川への移民について
59	新羅善徳女王と弥勒信仰
60	高麗から朝鮮王朝にかけての科挙制度の変化 —朱子学伝播の影響—

## 心理・人間科学メジャー

61	雑談場面における聴くスキルの向上 —ビデオカメラによる振り返りを通じて—
62	刺激欲求特性と自己成長感の関係性—舵取り要因に着目して—
63	集団意思決定状況における個人が感じる後悔の要因 —意思決定過程の他者の関与に着目して—
64	一人で自由に過ごす時間ならびに友人との関係を支えるスキル・態度の特徴
65	ユーモア刺激への接触と作成が就職活動に対する 認知的評価および不安感に与える影響
66	誘発されて表出する置き換えられた攻撃(TDA)に及ぼす攻撃対象者の自己開示の影響
67	保育所・幼稚園・こども園選びにおける要因の質的研究 —保護者の葛藤に焦点を当てて—
68	コミュニケーションとしてのアイドルダンスの記号性
69	ネイルアートを通じた自身を対象とする自己内他者の心理学的研究
70	不倫のタブーにまつわる心理 —不倫を取り上げた物語の登場人物の視点を題材にして—
71	習慣的な献血とアイデンティティを結びつける心理的体験
72	公認心理師要件科目受講生の進路決定までの心理的過程
73	ロリータファッションでの外出に伴う葛藤 —地方都市在住の大学生の事例を通して—
74	祖母から孫への与える行為—実の祖母の観察から—
75	コロナ下の子ども食堂で生まれる交流—にこにこ食堂をフィールドとして—
76	利用者の居場所をつくる就労支援 —就労支援センターCOLORSをフィールドとして—
77	公衆浴場で行き合う高齢者—美和ささの湯をフィールドに—
78	移動販売が促す住民同士の交わり —“移動スーパーKASUMI”を迎える蒔田の人々—
79	子どもの今と未来を支える場所 —フリースクールこらんだむでの参与観察を通して—
80	生活の場に参入そして構成する公的支援 —蒔田の人々と“移動スーパーKASUMI”の関係を通して—
81	実名アカウントと匿名アカウントにおける自己開示の違い
82	熱狂的ファンにおけるアイデンティティ形成と ファン対象への関わり方の関連についての個別的検討
83	大学生におけるSNSの炎上投稿への反応と個人の性格特性の関連性 —Big Five尺度を用いて—
84	「毒親」概念の普及による意識の変化と自己否定感への影響
85	老舗の革新的経営者の実践 —きもの洋装コーデを広める千成屋のフィールドワークを通して—
86	観光地のまちづくりにおける店舗の多様性 —笠間いなり寿司加盟店会をとおして—
87	営む者からみる「伝統保存」と「利用」のまち —栃木市の重伝建地区を事例として—

88	動的視覚刺激に注意を向けたとき その周辺に呈示される視覚刺激を検出可能な範囲について
89	視覚情報が示す方向の判断に聴覚情報の音源の位置が影響する視野の範囲
90	喚起される後悔の感情の強度とその持続時間の違い ～自発的な行為の有無に着目して～
91	文字の記憶における運動感覚の役割
92	行為の記憶がソースモニタリングに及ぼす影響
93	単純接触効果を促進させる要因の検討
94	両親に不和を経験した子どもの心理的体験 —子どもが乗り越えるための周囲からの支援—
95	孫から見た祖父母の存在と夫婦関係に関する研究
96	メタレベル肯定度と他者からの受容の関連性 —恋人からの受容に着目して—
97	女子大学生の交際相手に対する「言えなさ」の質的研究
98	家族のケアを担う学生の心理的体験に関する質的研究 —知的障害児者のきょうだいの語りを中心に—
99	SNS上の見知らぬ他者と青年期の子どもたちが出会うまでの過程とその交流について